

中小企業によるアントレプレナーシップとしての 国際化にかんする分析モデル

—VOSviewer によるシステムティック・レビュー—*

関 智 宏
曾 我 寛 人

- I はじめに
- II 分析方法
- III 結果
- IV ディスカッション
- V 小結

I はじめに

企業の国際化とアントレプレナーシップの関連については、今日においてさまざまな領域で議論されている。しかしながら、それらの多くは、おもに国際アントレプレナーシップ (International Entrepreneurship) としての議論であり、中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化についての議論はほとんどなされていない¹。

こうした状況に対して、関・曾我 (2022) は、中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化についての概念化を目的として、最近までの関連する諸研究の動向をシステムティック・レビューによって、体系的に把握することを試みている。その結果、1つ目に Johanson and Vahlne (1977), Lumpkin and Dess (1996), McDougall and Oviatt (2000) のそれぞれに端を発する3つの研究潮流があること、2つ目に Knight and Cavusgil (2004) ならびに Oviatt and McDougall (2005) がこれらの研究潮流の結節点となり、2000年半ば以降に研究潮流が統合化されたこと、3つ目に、2010年代 (とくに2015年以降) にこの研究領域において、国際ビジネス、マーケティング、経営戦略といった多角的な視座により検討が行われ始めたことを明らかにしている (関・曾我, 2022)。

しかしながら、関・曾我 (2022) においては、関連する先行研究の動向を明らかにす

*本稿の執筆分担は、関が第II節、第III節第1項、第III節第3項、第V節、曾我が第I節、第III節第2項、第III節第3項、第III節第4項、第IV節である。

1 中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化についての研究は、管見に触れる限りにおいては、Nummela et al. (2022) と Reuber et al. (2017) のみである。

ることにとどまっております、中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化を議論するさいに不可欠な要素やこれらの要素から構成される分析モデルについては明らかにすることができていない。これらを明らかにすることにより、中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化の概念化につなげていくことができると考える。そこで、本研究では、VOSviewer™により、関連する先行研究について bibliographic coupling ネットワークによる引用分析を行い、論文の引用情報に基づいた論文同士の類似度ごとのクラスターを生成し、これらの要素を特定化し、その関連を考察する。これらの検討を踏まえ、中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化にかんする分析モデルを提示する。

II 分析方法

レビュー対象とする論文を Web of Science™により入手した。具体的には、まず、Web of Science™で、検索条件として、キーワードを「entrepreneurial」と「international*」、なおかつ、「small business」と「SMEs」のいずれかを含むこと、刊行年を2019年末、ドキュメントタイプをARTICLEとREVIEWとして設定した。その検索の結果、237本の論文が抽出された。その中に、7件の書籍に所収されていた文献が含まれていたことから、これらを除外し、対象論文を229本に絞った。次に、筆者らは、これらの論文の抄録すべてを4度にわたって互いに確認し合い、本研究のテーマとは明らかに関連しない論文81本を抽出した。この時点で、本研究で分析対象の論文は148本となった。その上で、本研究のテーマと関連があり、なおかつ、上述の検索では抽出することができなかった論文についての確認を行った。ここでは、148本の引用文献情報から高頻度で引用されている論文を検討対象にすべきであると考えた。そこで、引用分析ソフトであるHistCite™のCite Reference機能を使って、被引用件数が「30」以上の論文を抽出し、なおかつ、本研究のテーマと関連する論文を確認した。その結果、11本を新たに検討対象論文として追加し、159本が検討対象となった。その次に、システムティック・レビューやメタ分析といったレビュー論文については複数の分野に横断して影響を与えることから、こうした論文を除外することにした。結果、11本のレビュー論文を除外し、本研究では最終的に148本の論文を抽出するに至った。²

これらの論文を対象として、VOSviewer™ (Version 1.6.16)による bibliographic coupling ネットワークによる引用分析を行った。bibliographic coupling ネットワークとは、論文の引用情報に基づいた論文同士の類似度により構築したネットワークのことを意味する。たとえば、論文Aと論文Bにおいて論文Cが共通して引用される場合には、

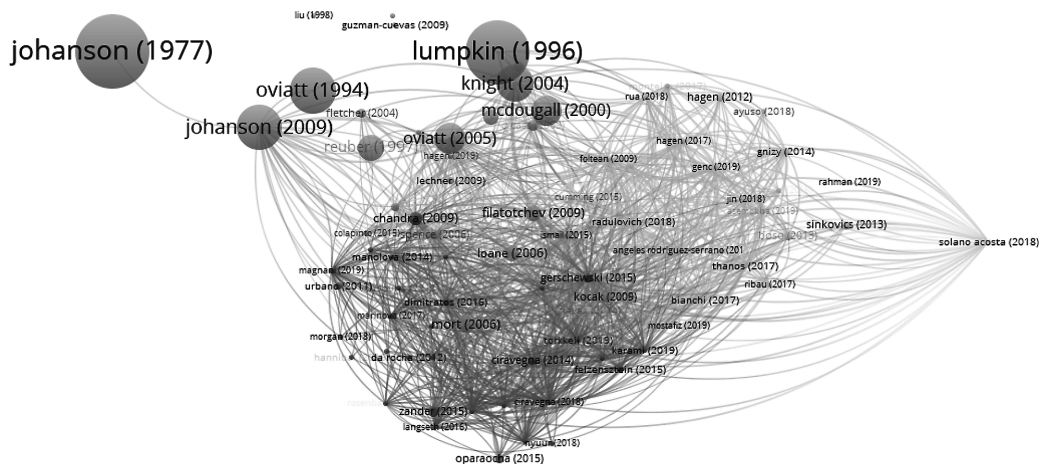
2 論文抽出の詳細については、関・曾我(2022)を参照のこと。

論文 A と論文 B は類似しているということになる (Kessler, 1963)。また, VOSviewer™ は, 特定の学術領域におけるこうした諸関係をクラスターとして可視化することのできるツールであり, 経営学及びその関連領域でも使用されている (Valenzuela et al., 2017; Vallaster et al., 2019)。本研究では, VOSviewer™ に Web of Science™ から落とし込んだ 148 本の論文のテキストデータを bibliographic データとしてインポートして, 分析タイプを bibliographic coupling, 分析ユニットを Documents, 計数方法 (counting method) を Full counting としてそれぞれ選択して, さらに, 論文の最小引用回数を非常に厳格な基準とされる 5 として (Shah et al., 2019), 分析を実行する。

Ⅲ 結 果

VOSviewer™ による分析の結果, 上の条件を満たす論文は 84 本となり, 図 1 のようなネットワークと 5 つのクラスターが確認された。各クラスターにおける文献数は, 表 1 のように, クラスター 1 から順に, 31 本 (クラスター 1), 25 本 (クラスター 2), 19 本 (クラスター 3), 7 本 (クラスター 4), 2 本 (クラスター 5) となった。次に, これらの論文をジャーナルのデータベースなどから PDF ファイルで収集した。その結果, Foltean and Feder (2009) のみ PDF ファイルを入手することができなかったため, Foltean and Feder (2009) を除いた 83 本を対象としてクラスターごとにレビューを行う。

図 1 bibliographic coupling ネットワークによる引用分析の結果



出所: VOSviewer により筆者作成

表1 各クラスターにおける文献

クラスター 1	クラスター 2	クラスター 3
Andersson et al. (2018) Chandra et al. (2009) Ciravegna et al. (2014) Ciravegna et al. (2018) Ciravegna et al. (2019) Crick et al. (2020) da Rocha et al. (2012) Dimitratos et al. (2016) Felzensztein et al. (2015) Fillis and Lee (2011) Gerschewski et al. (2015) Hannibal et al. (2016) Hsiehet al. (2019) Karami and Tang (2019) Lafuente et al. (2015) Langseth et al. (2016) Lehto (2015) Li et al. (2015) Magnani and Zucchella (2019) Manolova et al. (2014) Marinova and Marinov (2017) Morgan et al. (2018) Munoz-Bullon et al. (2015) Nyuur et al. (2018) Oparaocha (2015) Rosenbaum (2017) Torkkeli et al. (2019) Turunen and Nummela (2017) Urbano et al. (2011) Voudouris et al. (2010) Zander et al. (2015)	Asemokha et al. (2019) Ayuso and Navarrete-Baez (2018) Bianchi et al. (2017) Boso et al. (2013) Cumming et al. (2015) Foltean and Feder (2009) Genc et al. (2019) Glavas and Mathews (2014) Gnizy et al. (2014) Hagen et al. (2012) Hagen et al. (2017) Jin et al. (2018) Joensuu-Salo et al. (2018) Kowalik et al. (2017) Monteiro et al. (2017) Mostafiz et al. (2019) Ngoma et al. (2017) Radulovich et al. (2018) Rahman and Mendy (2019) Raymond et al. (2016) Ribau et al. (2017) Rodriguez-Serrano and Martin-Armario (2019) Rua et al. (2018) Sinkovics et al. (2013) Thanos et al. (2017)	Denicolai et al. (2015) Fletcher (2004) Guzman-Cuevas et al. (2009) Hagen et al. (2019) Ibeh (2003) Johanson and Vahlne (1977) Johanson and Vahlne (2009) Knight and Cavusgil (2004) Lechner and Leyronas (2009) Liu et al. (1998) Lumpkin and Dess (1996) McDougall and Oviatt (2000) O’Cass and Weerawardena (2009) Oviatt and McDougall (1994) Oviatt and McDougall (2005) Reuber and Fischer (1997) Sommer and Haug (2011) Sundbo et al. (2001) Wolff and Pett (2006)
クラスター 4	クラスター 5	
Colapinto et al. (2015) Filatotchev et al. (2009) Ismail and Kuivalainen (2015) Kocak and Abimbola (2009) Loane and Bell (2006) Mort and Weerawardena (2006) Spence and Crick (2006)	Acosta et al. (2018) Teixeira and Ferreira (2019)	

出所：筆者作成

III-1. クラスター 1 ネットワーク³

クラスター 1 は、31 本の論文から構成されるものであり、ネットワーク (network) に焦点を当てた研究群である。中小企業が国際化を実現するいくつかの要素の 1 つとして、ネットワークの重要性が知られており (Turunen and Nummela, 2017), 国際的な起業機会を特定するために利用されるなど (Ciravegna et al., 2014; Dimitratos et al., 2016;

3 クラスター 1 において、ネットワークと関連が薄い論文が 13 本あり、これらについては本文では触れていない。

Lehto, 2015), 国際化をめぐる主要な議論の1つとして紹介されている (Chandra et al., 2009)。ネットワークには、企業家など個人の人的ネットワーク (Gerschewski et al., 2015; Langseth et al., 2016; Lehto, 2015; Marinova and Marinov, 2017; Urbano et al., 2011; Voudouris et al., 2010) を中心とし、企業間のネットワーク (Torkkeli et al., 2019), 制度ネットワーク (Oparaocha, 2015) や金融ネットワーク (Manolova et al., 2014) など多様である。

クラスター1では、どのようなネットワークが、国際化の実現にどのように貢献するのかを明らかにするための定性的な分析を行う研究が多く含まれている。たとえば、Voudouris ら (2010) は、ギリシャの国際ニュー・ハイテク・ベンチャー企業 (INHTV) では、その起業学習 (entrepreneurial learning) が、個人から始まり、その後に組織全体とそのネットワークを徐々に包含していくプロセスであることを明らかにしている。Urbano ら (2011) は、スペインにおける異なる民族性を有した国境を超越する企業家 (transnational entrepreneur) のケースから、国境を越えた家族のつながりなど社会的ネットワークが、国境を超越したアントレプレナーシップの発現ではなく、その後の発展に影響を与える社会文化的要素の1つであるとしている。Oparaocha (2015) は、制度ネットワークが北欧の中小企業の国際化プロセスに正の影響を及ぼすことを指摘している。Lehto (2015) は、フィンランドにおける海外販売の初期の段階を対象に、買い手と売り手の初期の直接対話における個人的なネットワークの役割を指摘している。Langseth ら (2016) は、海外市場の知識とネットワークの結びつきという調整力が、北欧の中小企業の国際化のスピードを高めていることを指摘している。Andersson ら (2018) は、スウェーデンのボーン・グローバル企業が中国で事業を展開させていくさいに、国際的なネットワークの活用が有効であったことを指摘した。

ただし、ネットワークはあくまでさまざまな要因の1つであることも明らかである。たとえば、Turunen and Nummela (2017) は、北欧の中小企業の国際化には、資源ベース、企業のネットワーク、アントレプレナーの能力の相互作用が重要であると指摘している。また Marinova and Marinov (2017) は、欧州の家族企業では、オーナー・マネジャーの国際化志向と国際的な関与が、他社とのネットワークと相まって、輸出開始を促進することを指摘している。Karami and Tang (2019) は、ニュージーランドの中小企業では、起業志向 (EO: Entrepreneurial Orientation) が国際的な業績に影響を与えるさいに、ネットワーク構築能力と経験学習が媒介的な役割を果たしていることを実証している。

クラスター1の多くは定性的な分析を行う研究であるが、なかには定量的な分析を行う研究も含まれている。その多くが、国際化の成果に与える影響について検証している。たとえば、Manolova ら (2014) は、国内の金融ネットワークの多様性が、国際的

なパフォーマンスに正の影響を及ぼすことを実証している。ただしネットワークは、定性的研究と同じく、あくまでさまざまな要因の1つであることが明らかである。その例外としては、Nyuur ら (2018) の研究があるが、Nyuur らは、国際化に寄与するネットワークの構造的属性 (密度, 中心性, 非公式性) を実証している。また Felzesztein ら (2015) は、多くの数のネットワークを活用した場合には、企業家は世界のさまざまな地域を対象市場とする傾向が強いことを示している。

中小企業の国際化にとってネットワークが重要であるという認識は、多くの場合、共通のものとみられる。しかしながら、定性的な研究のいくつかで、必ずしもネットワークが国際化に寄与しないという見解が指摘されている。たとえば Chandra ら (2009) は、国際的な機会の発見は、単純にネットワークや照会により新たな情報を得るといった偶然の出会い (serendipitous encounters) によって発生するものではなく、問題解決のプロセスにおける資源、スキル、新技術といった以前から手元にある手段と国際市場といった新たな目的が解釈レベルで可能な限りマッチすることと関連があるということ、すなわち発見における知識と起業志向がなくてはならないことを指摘している。また、Rosenbaum (2017) は、ファッションデザイン業界の複数の企業家による 116 の海外市場参入のケースのうち、24 のケースでしかネットワークを利用していないことを確認しており、これがワークライフバランスや知識の流用に対する不安のためであったという回答者の声をとりあげている。

III-2. クラスタ 2 起業志向 (EO: Entrepreneurial Orientation)⁴

クラスタ 2 は、25 本の論文から構成されるものであり、起業志向に焦点を当てた研究群である。起業志向とは、新規事業への参入を引き起こすプロセス、実際の活動、意思決定にかんする活動のことを意味し、これを特徴づけるものとして、自律性、革新性、リスクテイク、積極性、競争業者への攻撃性という 5 つの要素がある (Lumpkin and Dess, 1996, 136-137)⁵。こうした起業志向型の強い企業の特徴として、事業の地理的な範囲が広く、総売上に対する輸出売上の割合が高いということがあげられ (Hagen et al., 2012; Hagen et al., 2017)、起業志向は企業の国際化 (Ngoma et al., 2017)、とりわけ、INVs の国際化を推進するのである (Kowalik et al., 2017)。なお、起業志向は、制度的圧力などのコンテクストによるが、国際化のみならず、持続可能な開発を促進する側面も有する (Ayuso and Navarrete-Baez, 2018)。

起業志向にかんする研究の多くは、起業志向と企業の業績の関係に着目している。こ

4 クラスタ 2 において、起業志向と関連が薄い論文が 4 本あり、これらについては本文では触れていない。また、レビューの対象から除外した Foltean and Feder (2009) はこのクラスタに含まれる。

5 Lumpkin and Dess (1996) は、クラスタ 3 に含まれている。

うした関係については、起業志向の企業の業績に対する直接的な影響が確認されているだけではなく（Monteiro et al., 2017; Radulovich et al., 2018; Rua et al., 2018; Thanos et al. 2017）、間接的な影響も多く確認されている。たとえば、起業志向が、ビジネスモデルのイノベーション（Asemokha et al., 2019）、国際機会の認識（Bianchi et al., 2017）、マーケティング能力（Jin et al., 2018）、インターネットの販売チャネルの活用（Sinkovics et al., 2013）、ダイナミックな組織学習能力（Raymond et al., 2016）を媒介して、企業の業績に影響を与えるという間接的な影響について実証されている。また、起業志向が、企業の学習文化を促進することから、マーケティングの適応化と現地統合を媒介して企業の業績に影響を及ぼすということも実証されている（Gnizy et al., 2014）。つまり、起業志向も、ネットワークと同様に、中小企業が国際化を実現する要素の1つなのである。

また、起業志向には革新性の要素が含まれていることから、起業志向とイノベーションの関係を検証するものも多い。たとえば、起業志向を構成する積極性、革新性、リスクテイクがイノベーションを促進することや（Genc et al., 2019）、起業志向に基づいた企業の活動が輸出製品のイノベーションを成功に導くことが、実証されている（Boso et al., 2013）。また、起業志向のイノベーションに対する間接的な影響についても検証されており、たとえば、起業志向が影響を与えるダイナミック吸収能力がイノベーションにかんする業績を高めることが確認されている（Rodríguez-Serrano and Martín-Armario, 2019）。他方、イノベーションが起業志向に与える影響についても分析がされており、たとえば、市場の変化に対して事前に行動を起こす企業のイノベーションが、起業志向を向上させ、その結果、企業の業績を向上させることが実証されている（Ribau et al., 2017）。

このように、クラスター2におけるほとんどの研究は、Covin and Slevin（1989）、Lumpkin and Dess（1996）、Naman and Slevin（1993）などで行われた起業志向の操作化に基づいて、定量的な分析を行うものであるが、定性的な研究も含まれている。たとえば、Glavas and Mathews（2014）は、8社の事例研究を通じて、成功した国際的なアントレプレナーシップを持つ企業が、高いレベルの国際的な革新性と積極的な行動を包含しており、インターネット能力をより高度に統合していることを示している。

III-3. クラスター3 組織能力⁶

クラスター3は、19本の論文から構成されるものであり、組織能力（organizational capability）に焦点を当てた研究群である。この組織能力は、能力の源泉となる知識の獲

6 クラスター3において、組織能力と関連が薄い論文が2本あり、これらについては本文では触れていない。

得や能力によって生み出されるイノベーションや製品改善などの志向性、組織の柔軟性などを含む包括的なものである (Hagen et al., 2019; Ibeh, 2003; Knight and Cavusgil, 2004; Liu et al., 1998; O’Cass and Weerawardena, 2009; Reuber and Fischer, 1997; Wolff and Pett, 2006)。

クラスター3には、国際ビジネスならびにアントレプレナーシップの研究領域で比較的刊行年が古く、その後国際アントレプレナーシップという研究領域の確立へとつながっていくような新しい研究テーマを誘発する研究が多く含まれている (Fletcher, 2004; Johanson and Vahlne, 1977; 2009; Lumpkin and Dess, 1996; McDougall and Oviatt, 2000; Oviatt and McDougall, 1994; 2005)。その特徴を先取りすれば、当初は国際化を実現する要因が、国ごとの差異であったものが、研究が深化していくなかで、国ごとの差異よりも企業側の国際化を実現する組織能力により重きが置かれるようになっていった。

国際ビジネスの古典的な研究でウプサラ・モデルと呼ばれる国際化の段階的なプロセスを提唱した Johanson and Vahlne (1977) は、市場の知識と市場コミットメントは、コミットメントの決定と現在の活動に影響を与えるとともに、その逆の影響もあるという国際化の基本メカニズムを提唱している。Oviatt and McDougall (1994) は、かかわる国の数と国ごとにまたがって調整される諸活動の数から、国際ニュー・ベンチャーの類型化を行っている。Lumpkin and Dess (1996) は、自律性、イノベティブネス、リスクテイク、積極性、競争業者への攻撃性 (competitive aggressiveness) の5つから構成される起業志向と企業の業績との関連を調査するためのコンティンジェンシーな枠組を提示している。

国際ビジネスとアントレプレナーシップの2つの研究経路が交差する新しい研究領域として国際アントレプレナーシップが提唱されると (McDougall and Oviatt, 2000), Oviatt and McDougall (2005) は、企業家の機会認識から始まり、技術的な要素、競争といった動機の要素、アントレプレナーの認識にかんする媒介的要素、そして、知識とネットワークといった交互作用的要素から構成される国際アントレプレナーシップの概念モデルを提示している。Fletcher (2004) は、設立して間もなく国際的に展開するボーン・グローバル企業と異なり、中小企業の場合には設立して数年後に国際化するレイト・スターターであり、それぞれで国際化のプロセスが異なることを指摘している。ウプサラ・モデルを唱えた Johanson と Vahlne も、後にビジネス環境が、関係性のネットワークとして捉えられていることを受け、国際化の基本メカニズムに信頼構築と知識創造を追加している (Johanson and Vahlne, 2009)。こうして国ごとの差異よりも企業側の国際化を実現する組織能力により重きが置かれるようになっていったのである。

クラスター3では、国際アントレプレナーシップの研究領域をめぐるコンセプチュアルな

研究展開と別に、中小企業の組織能力にかかる実証研究が含まれている。それらのなかには、中小企業のなかには国際化を実現する企業とそうでない企業とがあり、国際化の実現を可能とする組織能力をめぐってさまざまな説明が試みられている。ただし国際化の実現には、組織能力が直接的に機能する場合と、間接的に機能する場合とに大きく見解がわかれている。まず、組織能力が直接的に国際化の実現に機能するとみる見解には、その組織要因として、戦略的パートナー（Reuber and Fischer, 1997）、人的資源（Liu et al., 1998）、イノベティブな文化、知識、能力（Knight and Cavusgil, 2004）、製品改善志向（Wolff and Pett, 2006）、組織的イノベーション（O’Cass and Weerawardena, 2009）、コンティンジェンシー（Ibeh, 2003）、柔軟性と選択的応答性の複合体としての戦略的アジリティ（Hagen et al., 2019）などがとりあげられている。

この見解に対して、組織能力が間接的に国際化の実現に機能するとみる見解には、組織能力に企業家個人の要素を含めている。たとえば、Sundbo ら（2001）は、フランチャイズの活動の国際化におけるイノベーションの適応と実施を円滑にするものとしてフランチャイズされた企業家（Franchised Entrepreneur を統合した概念としてフアントレナー）の役割を強調している。このように中小企業の国際行動を実現する組織能力に対して企業家が与える影響に焦点を当てた研究がいくつか含まれており、具体的には企業家の意図（Sommer and Haug, 2011）、企業家の人口統計的な属性、背景、経験（Denicolai et al., 2015）などがある。

Ⅲ-4. クラスタ⁷ 4 知識

クラスタ⁷ 4 は、7本の論文から構成されるものであり、知識にかんする研究群である。ここでいう知識には、海外市場の知識（Ismail and Kuivalainen, 2015; Kocak and Abimbola, 2009; Loane and Bell, 2006; Mort and Weerawardena, 2006）だけでなく、製品の製造や開発で必要となるような技術（Filatotchev et al., 2009; Kocak and Abimbola, 2009; Mort and Weerawardena, 2006）も含まれる。

企業が海外市場で事業を展開するさいには、海外市場にかんする知識が必要となる。こうした知識が欠如している場合には、製品やサービスの現地化や現地のネットワークに入り込むことが難しいことから、海外市場にかんする知識は企業の業績を左右する重要な要素となるのである（Ismail and Kuivalainen, 2015）。海外市場にかんする知識は、企業のネットワークを通じて収集される。具体的に、国際化する起業を行う企業においては、海外市場にかんする知識を深め、国際競争力を高めるために、既存のネットワークを積極的に活用し収集していることが確認されている（Loane and Bell, 2006）。

企業の技術的な知識も国際化と関連する要素である。イノベティブな企業は、研究

7 クラスタ⁷ 4において、知識と関連が薄い論文が2本あり、これらについては本文では触れていない。

開発にかんする知識を組み合わせることで国際的な機会を活用することができることから、研究開発や技術移転といった能力開発は、企業の輸出パフォーマンスを左右するのである (Filatotchev et al., 2009)。ただし、海外経験があり、海外のネットワークを有する「帰国子女」の起業家の存在の重要性を Filatotchev ら (2009) が指摘しているように、こうした知識は中小企業が国際化を実現する要素の1つであり、他の要素との関連が重要なのである。

また、特にボーン・グローバル企業にとっては、これらの技術的な知識と海外市場にかんする知識の両方の重要性が指摘されている。Mort and Weerawardena (2006) は、ボーン・グローバルのネットワーキングに焦点を当て、ネットワーキング能力が、知識集約型製品における技術や市場のトレンドにかんする知識獲得を促し、国際的なパフォーマンスを高めることを指摘している。また、Kocak and Abimbola (2009) は、ボーン・グローバル企業では市場にかんする知識と技術的な知識が必要となり、これらが起業志向、マーケティング志向、企業の学習志向などと相まって、イノベーションや企業の業績につながることを指摘している。

Ⅲ-5. クラスタ5 その他

クラスタ5を構成する論文は、Acosta ら (2018) と Teixeira and Ferreira (2019) の2本のみであった。VOSviewer™ によって作成された図を見ると、これらの論文のうち、Acosta ら (2018) は他の論文との結びつきがあるが、Teixeira and Ferreira (2019) はどの論文との結びつきがないことから、この2本の論文の関連は薄いことがわかる。これらの論文は、VOSviewer™ でのクラスタ作成時の引用の最小回数の基準値である5を満たしていることから、抽出されたのである。

Acosta ら (2018) は、国際市場志向、ネットワーク能力、国際起業志向が、企業の国際パフォーマンスに与える影響について定量的な分析により検討している。分析の結果、企業の国際パフォーマンスは、ネットワーク能力と国際起業志向から正の影響を受けるが、国際市場志向から影響を受けないこと、そして、国際起業志向が中小企業のネットワーク能力と国際市場志向に正の影響を与えていることが確認されている。他方、Teixeira and Ferreira (2019) は、ポルトガルのマデイラ諸島を対象にして、マデイラ自治区での観光の競争力におけるアントレプレナーの手工芸品 (artisan products) の役割について、定量的な分析により検討している。分析の結果、外部のサポートや外部からの資金調達という観点から、EU だけでなくマデイラ自治区による援助やサポートの下で実施されるプロジェクトの数を増やすべきであることが示唆されている。

このように、論文の内容からも2本の論文の関連性が希薄であることから、このクラスタは「その他」として位置づけられる。

IV ディスカッション

VOSviewer™ をもちいた bibliographic coupling ネットワークによる引用分析から、5つのクラスターを抽出することができた。そして、これらのクラスターを構成する論文を検討した結果、ネットワーク、起業志向、組織能力、知識、その他といった諸要素を示すものであることが明らかとなった。これらのうちのその他を除いた4つの要素及び要素間の関連を踏まえて、中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化を捉えるさいの分析モデルについて検討する。

1つ目に、ネットワークには、企業家など個人の人的ネットワーク (Gerschewski et al., 2015; Langseth et al., 2016; Lehto, 2015; Marinova and Marinov, 2017; Urbano et al., 2011; Voudouris et al., 2010)、企業間のネットワーク (Torkkeli et al., 2019)、制度ネットワーク (Oparaocha, 2015) や金融ネットワーク (Manolova et al., 2014) などの種類があり、こうしたネットワークは国際化や国際業績に対して直接的に影響を与える一方で (Lehto, 2015; Manolova et al., 2014; Oparaocha, 2015)、ネットワークと知識との相互作用が国際化を促すことが指摘されている。もちろん、ネットワークを活用すると知識が流用されてしまうという恐れがあることから、ネットワークをあえて活用しない企業も存在するが (Rosenbaum, 2017)、海外市場の知識がコミットメントを決定づけるということを示すアップサラ・モデルを踏まえると (Johanson and Vahlne, 1977; 2009)、ネットワークを通じて海外市場の知識を獲得している企業が多いと推察できる。実際、事例研究を通じて国際的に事業を拡大するさいには、ボーン・グローバル企業が情報収集や機会発見のために既存のネットワークを活用することが指摘されており (Andersson et al., 2018)、また、構築したネットワークを通じて知識を獲得することにより国際競争力が向上することが実証されている (Loane and Bell, 2006)。

2つ目に、ネットワークに並んで、起業志向も企業の国際化を推進する重要な要素である。起業志向は、直接的に企業の国際化を推進し (Kowalik et al., 2017; Ngoma et al., 2017)、さらには国際業績を高めるものである (Monteiro et al., 2017; Radulovich et al., 2018; Rua et al., 2018; Thanos et al., 2017)。他方、起業志向の国際化や国際業績に対する直接的な影響が確認されない場合もあることから (Asemokha et al., 2019; Bianchi et al., 2017, Raymond et al., 2016)、間接的な影響も重要となるとみられる。たとえば、ネットワークとの関連については、起業志向がなければネットワークを活用した国際化の機会の発見には結びつかないという指摘があるように (Chandra et al., 2009)、起業志向がネットワーク構築能力を通じて、国際的な業績に影響を与えることが実証されている (Acosta et al., 2018; Karami and Tang, 2019)。つまり、起業志向は、ネットワークを活

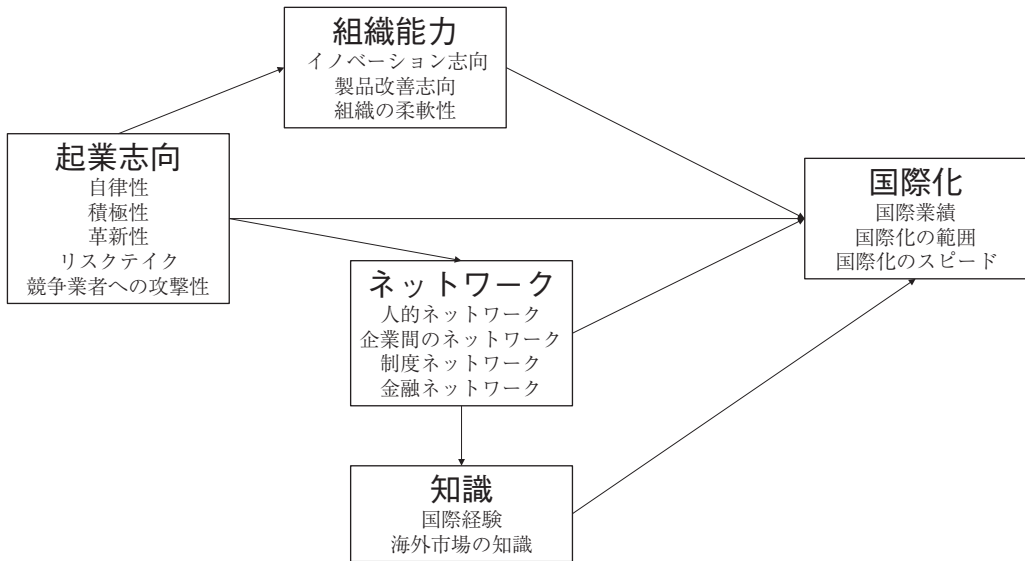
用した国際化の推進に影響を与えているといえる。

3つ目に、組織能力は、イノベーション志向、製品改善志向、組織の柔軟性などを含む包括的なものである。こうした組織能力も、ネットワークや起業志向と同様に、国際化を直接的に推進する側面を有する一方で (Hagen et al., 2019; Ibeh, 2003; Knight and Cavusgil, 2004; Liu et al., 1998; O’Cass and Weerawardena, 2009; Reuber and Fischer, 1997; Wolff and Pett, 2006)、間接的に推進すると指摘する研究もある (Denicolai et al., 2015; Sommer and Haug, 2011; Sundbo et al., 2001)。組織能力が間接的に国際化の実現に機能するとみる見解には、企業家の経験 (Denicolai et al., 2015)、意図 (Sommer and Haug, 2011)、役割 (Sundbo et al., 2001) といった企業家個人の要素が含まれており、こうした企業家個人の要素は、とりわけ、中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化を検討するさいに重要な要素であると考えられる。他方、組織能力とネットワークの関連については、その数は少ないながらもいくつかの研究がある。しかしながら、アントレプレナーの能力とネットワークの相互作用が国際化を推進することが指摘されている一方で (Turunen and Nummela, 2017)、ネットワークの活用はインターネット能力といった新たな能力の開発を妨げる可能性のあることが指摘されており (Glavas and Mathews, 2014)、統一した見解がみられない状況にある。つまり、ネットワークと組織能力の関係については、十分に検討がなされていないといえる。

4つ目に、知識には、海外市場の知識 (Ismail and Kuivalainen, 2015; Kocak and Abimbola, 2009; Loane and Bell, 2006; Mort and Weerawardena, 2006) だけでなく、製品の製造や開発で必要となるような技術 (Filatotchevet et al., 2009; Kocak and Abimbola, 2009; Mort and Weerawardena, 2006) も含まれる。ネットワークを通じた知識の獲得が国際化を推進することや (Johanson and Vahlne, 1977; 2009, Loane and Bell, 2006)、市場にかんする知識と技術的な知識が起業志向、マーケティング志向、企業の学習志向などと相まってイノベーションや企業の業績につながることから (Kocak and Abimbola, 2009)、要素間の関連が重要であるとみられる。しかしながら、起業志向と知識、組織能力と知識といった関連については十分に検討がされていない状況にある。

このような諸要素及び諸要素間の関連を踏まえ、筆者らは中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化の分析モデルを提示する。これを示したものが図2である。ネットワーク、起業志向、組織能力、知識のそれぞれの英語の頭文字からこの分析モデルのことを、NEOK モデルと命名する。

図2 中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化の分析モデル (NEOK モデル)



出所：筆者作成

V 小 結

本研究では、これまでに議論がほとんどなされていないと考える中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化をとりあげ、その概念化につなげていくための分析モデルを提示することを目的としていた。

具体的には、VOSviewer™ をもちいて、関連する先行研究について bibliographic coupling ネットワークによる引用分析を行い、論文の引用情報に基づいた論文同士の類似度ごとのクラスターを生成し、ネットワーク、起業志向、組織能力、知識という4つが、中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化を捉えるさいに重要な要素となることを明らかにした。そして諸要素の関連を考察したところ、これらの諸要素のうち、起業志向については、国際化に対する直接的な影響だけではなく、組織能力とネットワークを媒介した間接的な影響にかんしても検討がなされてきた。さらに、ネットワークについては、国際化に対する直接的な影響だけではなく、知識を媒介した間接的な影響にかんしても検討がなされてきた。したがって、中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化を捉えるさいには、こうした諸要素の国際化に対する直接的及び間接的な影響について検討する必要があると考えられる。

他方で、4つの諸要素のうち、組織能力についてはネットワークや知識との関連という点で、起業志向については知識との関連という点で、これまでにあまり検討がされてきていないことも明らかとなった。したがって、今後、中小企業によるアントレプレ

ナーシップとしての国際化について検討するさいには、組織能力とネットワークや知識との関連を検討すべきであると考えられる。

最後に、本研究で導出した分析モデル (NEOK モデル) は、見方を変えれば、必ずしも中小企業に限った点ではないかもしれない。アントレプレナーシップとしての国際化を中小企業の観点からみた場合には、その行為主体である中小企業ゆえの何らかの含意 (関・曾我, 2022) が必要であると考えられる。

これらの諸点が、本研究で提示した分析モデルの精緻化、また概念化に向けて残された今後の課題である。

参考文献

- Acosta, A. S., Crespo, A. H., and Agudo, J. C. (2018) "Effect of market orientation, network capability and entrepreneurial orientation on international performance of small and medium enterprises (SMEs)," *International Business Review*, 27(6) : 1128-1140.
- Andersson, S., Evers, N., and Gliga, G. (2018) "Entrepreneurial marketing and born global internationalisation in China," *Qualitative Market Research: An International Journal*, 21(2) : 202-231.
- Asemokha, A., Musona, J., Torkkeli, L., and Saarenketo, S. (2019) "Business model innovation and entrepreneurial orientation relationships in SMEs: Implications for international performance," *Journal of International Entrepreneurship*, 17(3) : 425-453.
- Ayuso, S. and Navarrete-Baez, F. E. (2018) "How does entrepreneurial and international orientation influence SMEs' commitment to sustainable development? empirical evidence from Spain and Mexico," *Corporate Social Responsibility and Environmental Management*, 25: 80-94.
- Barney, J. (1991) "Firm resources and sustained competitive advantage," *Journal of Management*, 17(1) : 99-120.
- Bianchi, C., Glavas, C., and Mathews, S. (2017) "SME international performance in Latin America: The role of entrepreneurial and technological capabilities," *Journal of Small Business and Enterprise Development*, 24(1) : 176-195.
- Boso, N., Cadogan, J. W., and Story, V. M. (2013) "Entrepreneurial orientation and market orientation as drivers of product innovation success: A study of exporters from a developing economy," *International Small Business Journal*, 31(1) : 57-81.
- Chandra, Y., Styles, C., and Wilkinson, I. (2009) "The recognition of first time international entrepreneurial opportunities," *International Marketing Review*, 26(1) : 30-61.
- Ciravegna, L., Kuivalainen, O., Kundu, S. K., and Lopez, L. E. (2018) "The antecedents of early internationalization: A configurational perspective," *International Business Review*, 27(6) : 1200-1212.
- Ciravegna, L., Kundu, S. K., Kuivalainen, O., Lopez, L. E. (2019) "The timing of internationalization: Drivers and outcomes," *Journal of Business Research*, 105: 322-332.
- Ciravegna, L., Majano, S. B., and Zhan, G. (2014) "The inception of internationalization of small and medium enterprises: The role of activeness and networks," *Journal of Business Research*, 67(6) : 1081-1089.
- Colapinto, C., Gavinelli, L., Zenga, M., and Di Gregorio, A. (2015) "Different approaches to the pursuit of internationalization by Italian SMEs," *Journal of Research in Marketing and Entrepreneurship*, 17(2) : 229-248.
- Coviello, N. E. and Munro, H. J. (1997) "Network relationships and the internationalisation process of small software firms," *International Business Review*, 6(4) : 361-386.
- Covin J. G. and Slevin D. P. (1989) "Strategic management of small firms in hostile and benign environments,"

- Strategic Management Journal*, 10(1) : 75-87.
- Crick, J. M., Crick, D., and Chaudhry, S. (2020) "Entrepreneurial marketing decision-making in rapidly internationalising and de-internationalising start-up firms," *Journal of Business Research*, 113: 158-167.
- Cumming, D., Eileen, F. Peridis, T. (2015) "Publicly funded business advisory services and entrepreneurial internationalization," *International Small Business Journal*, 33(8) : 824-839.
- da Rocha, A., de Mello, R. C., Pacheco, H., and Farias, I. D. (2012) "The International commitment of late-internationalizing Brazilian entrepreneurial firms," *International Marketing Review*, 29(3) : 228-252.
- Denicolai, S., Hagen, B., and Pisoni, A. (2015) "Be international or be innovative? be both? The role of the entrepreneurial profile," *Journal of International Entrepreneurship*, 13(4) : 390-417.
- Dimitratos, P., Johnson, J. E., Plakoyiannaki, E., and Young, S. (2016) "SME internationalization: How does the opportunity-based international entrepreneurial culture matter?," *International Business Review*, 25(6) : 1211-1222.
- Felzensztein, C., Ciravegna, L., Robson, P., and Amorós, J. E. (2015) "Networks, entrepreneurial orientation, and internationalization scope: Evidence from Chilean small and medium enterprises," *Journal of Small Business Management*, 53(S1) : 145-160.
- Filatovchev, I., Liu, X., Buck, T., and Wright, M. (2009) "The export orientation and export performance of high-technology SMEs in emerging markets: The effects of knowledge transfer by returnee entrepreneurs," *Journal of International Business Studies*, 40(6) : 1005-1021.
- Fillis, I. and Lee, B. (2011) "Internationalisation of Korean performing arts: A case study analysis," *European Journal of Marketing*, 45(5) : 822-846.
- Fletcher, D. (2004) "International entrepreneurship and the small business," *Entrepreneurship & Regional Development*, 16(4) : 289-305.
- Foltean, F. and Feder, E. S. (2009) "Market orientation and international entrepreneurship," *Transformations in Business & Economics*, 25(1) : 80-94.
- Garfield, E. (1979) "Is citation analysis a legitimate evaluation tool?," *Scientometrics*, 1(4) : 359-375.
- Genc, E., Dayan, M., and Genc, O. F. (2019) "The impact of SME internationalization on innovation: The mediating role of market and entrepreneurial orientation," *Industrial Marketing Management*, 82: 253-264.
- Gerschewski, S., Rose, E. L., and Lindsay, V. J. (2015) "Understanding the drivers of international performance for born global firms: An integrated perspective," *Journal of World Business*, 50(3) : 558-575.
- Glavas, C. and Mathews, S. (2014) "How international entrepreneurship characteristics influence Internet capabilities for the international business processes of the firm," *International Business Review*, 23(1) : 228-245.
- Gnizy, I., Baker, W. E., and Grinstein, A. (2014) "Proactive learning culture," *International Marketing Review*, 31(5) : 477-505.
- Gundolf, K. and Filser, M. (2013) "Management research and religion: A citation analysis," *Journal of Business Ethics*, 112: 177-185.
- Guzman-Cuevas, J., Caceres-Carrasco, R., and Soriano, D. R. (2009) "Functional dependence and productive dependence of SMEs," *Small Business Economics*, 32(3) : 317-330.
- Hagen, B., Zucchella, A., Cerchiello, P., and de Giovanni, N. (2012) "International strategy and performance: Clustering strategic types of SMEs," *International Business Review*, 21(3) : 369-382.
- Hagen, B., Zucchella, A., and Ghauri, P. N. (2019) "From fragile to agile: Marketing as a key driver of entrepreneurial internationalization," *International Marketing Review*, 36(2) : 260-288.
- Hagen, B., Zucchella, A., Larimo, J., and Dimitratos, P. (2017) "A Taxonomy of strategic postures of international SMEs," *European Management Review*, 14: 265-285.
- Hannibal, M., Evers, N., and Servais, P. (2016) "Opportunity recognition and international new venture creation in university spin-offs-Cases from Denmark and Ireland," *Journal of International Entrepreneurship*, 14

(3) : 345-372.

- Hsieh, L., Child, J., Narooz, R., Elbanna, S., Karmowska, J., Marinova, S., Pithusserry, P. Tsai, T., and Zhang, Y. (2019) "A multidimensional perspective of SME internationalization speed: The influence of entrepreneurial characteristics," *International Business Review*, 28(2) : 268-283.
- Ibeh, K. I. N. (2003) "Toward a contingency framework of export entrepreneurship: Conceptualisations and empirical evidence," *Small Business Economics*, 20: 49-68.
- Ismail, N. A. and Kuivalainen, O. (2015) "The effect of internal capabilities and external environment on small- and medium-sized enterprises' international performance and the role of the foreign market scope: The case of the Malaysian halal food industry," *Journal of International Entrepreneurship*, 13(4) : 418-451.
- Jin, B., Jung, S., Jeong, S. W. (2018) "Dimensional effects of Korean SME's entrepreneurial orientation on internationalization and performance: The mediating role of marketing capability," *International Entrepreneurship and Management Journal*, 14(1) : 195-215.
- Joensuu-Salo, S., Sorama, K., Viljamaa, A., and Varamaeki, E. (2018) "Firm performance among internationalized SMEs: The interplay of market orientation, marketing capability and digitalization," *Administrative Sciences*, 8(3) : 31.
- Johanson, J. and Vahlne, J.-E. (1977) "The internationalization process of the firm: A model of knowledge development and increasing foreign market commitments," *Journal of International Business Studies*, 8(1) : 23-32.
- Johanson, J. and Vahlne, J.-E. (2009) "The Uppsala internationalization process model revisited: From liability of foreignness to liability of outsidership," *Journal of International Business Studies*, 40(9) : 1411-1431.
- Jones, M. V., Coviello, N. E., and Tang, Y. K. (2011) "International entrepreneurship research (1989-2009) : A domain ontology and thematic analysis," *Journal of Business Venturing*, 26(6) : 632-659.
- Karami, M. and Tang, J. (2019) "Entrepreneurial orientation and SME international performance: The mediating role of networking capability and experiential learning," *International Small Business Journal*, 37(2) : 105-124.
- Kessler, M. M. (1963) "Bibliographic coupling between scientific papers," *American Documentation*, 14(1) : 10-25.
- Knight, G. A. and Cavusgil, S. T. (2004) "Innovation, organizational capabilities, and the born-global firm," *Journal of International Business Studies*, 35(2) : 124-141.
- Kocak, A. and Abimbola, T. (2009) "The effects of entrepreneurial marketing on born global performance," *International Marketing Review*, 26(4/5) : 439-452.
- Kowalik, I., Danik, L., and Sikora, T. (2017) "Entrepreneurial orientation elements in the Polish international new ventures," *Baltic Journal of Management*, 12(2) : 194-213.
- Kraus, S., Filser, M., O' Dwyer, M., and Shaw, E. (2014) "Social entrepreneurship: An exploratory citation analysis," *Review of Managerial Science*, 8: 275-292.
- Lafuente, E., Stoian, M. C., and Rialp, J. (2015) "From export entry to de-internationalisation through entrepreneurial attributes," *Journal of Small Business and Enterprise Development*, 22(1) : 21-37.
- Langseth, H., O' Dwyer, M., and Arpa, C. (2016) "Forces influencing the speed of internationalisation," *Journal of Small Business and Enterprise Development*, 23(1) : 122-148.
- Lechner C. and Leyronas, C. (2009) "Small-business group formation as an entrepreneurial development model," *Entrepreneurship Theory and Practice*, 33(3) : 645-667.
- Lehto, I. (2015) "International entrepreneurial selling as construction of international opportunities," *Journal of International Entrepreneurship*, 13(3) : 277-302.
- Li, L., Qian, G. M., and Qian, Z. M. (2015) "Should small, young technology-based firms internalize transactions in their internationalization?," *Entrepreneurship Theory and Practice*, 39(4) : 839-862.
- Liñán, F. and Fayolle, A. (2015) "A systematic literature review on entrepreneurial intentions: Citation, thematic

- analyses, and research agenda," *International Entrepreneurship and Management Journal*, 11(4) : 907-933.
- Liu, S.-J., Huang, T.-L., Chen, Q.-H. (1998) "International development of Taiwan's information industry: An empirical study on human resource strategy of overseas Subsidiaries," *IEEE Transactions on Engineering Management*, 45(3) : 296-310.
- Loane, S. and Bell, J. (2006) "Rapid internationalisation among entrepreneurial firms in Australia, Canada, Ireland and New Zealand," *International Marketing Review*, 23(5) : 467-485.
- Lumpkin, G. T. and Dess, G. G. (1996) "Clarifying the entrepreneurial orientation construct and linking it to performance," *Academy of Management Review*, 21(1) : 135-172.
- Madsen, T. K. and Servais, P. (1997) "The internationalization of Born globals: An evolutionary process?," *International Business Review*, 6(6) : 561-583.
- Magnani, G. and Zucchella, A. (2019) "Coping with uncertainty in the internationalisation strategy: An exploratory study on entrepreneurial firms," *International Marketing Review*, 36(1) : 131-163.
- Manolova, T. S., Manev, I. M., and Gyoshev, B. S. (2014) "Friends with money? Owner's financial network and new venture internationalization in a transition economy," *International Small Business Journal*, 32(8) : 944-966.
- Marinova, S. and Marinov, M. (2017) "Inducing the internationalisation of family manufacturing firms from a transition context," *European Business Review*, 29(2) : 181-204.
- McDougall, P. P. and Oviatt, B. M. (2000) "International Entrepreneurship: The intersection of two research paths," *Academy of Management Journal*, 43(5) : 902-906.
- Monteiro, A. P., Soares, A. M., and Rua, O. L. (2017) "Linking intangible resources and export performance," *Baltic Journal of Management*, 12(3) : 329-347.
- Morgan, H. M., Sui, S., and Baum, M. (2018) "Are SMEs with immigrant owners exceptional exporters?," *Journal of Business Venturing*, 33(3) : 241-260.
- Mort, G. S. and Weerawardena, J. (2006) "Networking capability and international entrepreneurship," *International Marketing Review*, 23(5) : 549-572.
- Mostafiz, M. I., Sambasivan, M., and Goh, S. K. (2019) "Impacts of dynamic managerial capability and international opportunity identification on firm performance," *Multinational Business Review*, 27(4) : 339-363.
- Muñoz-Bullón, F., Sánchez-Bueno, M. J., and Vos-Saz, A. (2015) "Nascent entrepreneurs' personality attributes and the international dimension of new ventures," *International Entrepreneurship and Management Journal*, 11(3) : 473-492.
- Naman, J. L. and Slevin, D. P. (1993) "Entrepreneurship and the concept of fit: A model and empirical tests," *Strategic Management Journal*, 14(2) : 137-153.
- Ngoma, M., Ernest, A., Nangoli, S., and Christopher, K. (2017) "Internationalisation of SMEs: Does entrepreneurial orientation matter?," *World Journal of Entrepreneurship, Management and Sustainable Development*, 13(2) : 96-113.
- Nummela, N., Vissak, T., and Francioni, B. (2022) "The interplay of entrepreneurial and non-entrepreneurial internationalization: An illustrative case of an Italian SME," *International Entrepreneurship and Management Journal*, 18: 295-325.
- Nyuur, R. B., Brecic, R., and Debrah, Y. A. (2018) "SME international innovation and strategic adaptiveness: The role of domestic network density, centrality and informality," *International Marketing Review*, 35(2) : 280-300.
- O'Cass, A. and Weerawardena, J. (2009) "Examining the role of international entrepreneurship, innovation and international market performance in SME internationalization," *European Journal of Marketing*, 43(11/12) : 1325-1348.
- Oparaocha, G. O. (2015) "SMEs and international entrepreneurship: An institutional network perspective," *International Business Review*, 24(5) : 861-873.

- Oviatt, B. M. and McDougall, P. P. (1994) "Toward a theory of international new ventures," *Journal of International Business Studies*, 25(1) : 45-64.
- Oviatt, B. M. and McDougall, P. P. (2005) "Defining international entrepreneurship and modeling the speed of internationalization," *Entrepreneurship Theory and Practice*, 29(5) : 537-553.
- Pittaway, L. and Cope, J. (2007) "Entrepreneurship education," *International Small Business Journal*, 25(5) : 479-510.
- Podsakoff, P. M., MacKenzie, S. B., Bachrach, D. G., and Podsakoff, N. P. (2005) "The influence of management journals in the 1980s and 1990s," *Strategic Management Journal*, 26(5) : 473-488.
- Radulovich, L., Javalgi, R. G., and Scherer, R. F. (2018) "Intangible resources influencing the international performance of professional service SMEs in an emerging market: Evidence from India," *International Marketing Review*, 35(1) : 113-135.
- Rahman, M. and Mendy, J. (2019) "Evaluating people-related resilience and non-resilience barriers of SMEs' internationalization," *International Journal of Organizational Analysis*, 27(2) : 225-240.
- Raymond, L., Bergeron, F., Croteau, A. M., and St-Pierre, J. (2016) "IT-enabled knowledge management for the competitive performance of manufacturing SMEs: An absorptive capacity-based view," *Knowledge and Process Management*, 23(2) : 110-123.
- Reuber, A. R., Dimitratos, P., and Kuivalainen, O. (2017) "Beyond categorization: New directions for theory development about entrepreneurial internationalization," *Journal of International Business Studies*, 48(4) : 411-422.
- Reuber, A. R. and Fischer, E. (1997) "The influence of the management team's international experience on internationalization behavior," *Journal of International Business Studies*, 28(4) : 807-825.
- Ribau, C. P., Moreira, A. C., and Raposo, M. (2017) "SMEs innovation capabilities and export performance: An entrepreneurial orientation view," *Journal of Business Economics and Management*, 18(5) : 920-934.
- Rodríguez-Serrano, M. A. and Martín-Armario, E. (2019) "Born-Global SMEs, performance, and dynamic absorptive capacity: Evidence from Spanish firms," *Journal of Small Business Management*, 57(2) : 298-326.
- Rosenbaum, G. O. (2017) "Female entrepreneurial networks and foreign market entry," *Journal of Small Business and Enterprise Development*, 24(1) : 119-135.
- Rua, O., Franca, A., and Ortiz, R. F. (2018) "Key drivers of SMEs export performance: The mediating effect of competitive advantage," *Journal of Knowledge Management*, 22(2) : 257-279.
- 関智宏 (2021) 「企業家活動プロセスをめぐる諸研究をマッピングする－経営研究における影響力のある文献のシステムティック・レビュー－」同志社大学商学会『同志社商学』72(5) : 277-317。
- 関智宏・曾我寛人 (2022) 「中小企業によるアントレプレナーシップとしての国際化にかんする研究動向－Hist Cite によるシステムティック・レビュー－」同志社大学商学会『同志社商学』73(5) : 21-43。
- Shah, S. H. H., Lei, S., Ali, M., Doronin, D., and Hussain, S. T. (2019) "Prosumption: bibliometric analysis using HistCite and VOSviewer," *Kybernetes*, 49(3) : 1020-1045.
- Sinkovics, N., Sinkovics, R. R., and Jean, R.-J. (2013) "The internet as an alternative path to internationalization?," *International Marketing Review*, 30(2) : 130-155.
- Small, H. G. (1978) "Co-citation context analysis and the structure of paradigms," *Journal of Documentation*, 36(3) : 183-196.
- Sommer, L. and Haug, M. (2011) "Intention as a cognitive antecedent to international entrepreneurship: Understanding the moderating roles of knowledge and experience," *International Entrepreneurship and Management Journal*, 7(1) : 111-142.
- Spence, M. and Crick, D. (2006) "A comparative investigation into the internationalisation of Canadian and UK high-tech SMEs," *International Marketing Review*, 23(5) : 524-548.
- Sundbo, J., Johnston, R., Mattsson, J., and Millett, B. (2001) "Innovation in service internationalization: the crucial role of the frantrepeneur," *Entrepreneurship & Regional Development*, 13(3) : 247-267.

- Teixeira, S. J. and Ferreira, J. J. M. (2019) "Entrepreneurial artisan products as regional tourism competitiveness," *International Journal of Entrepreneurial Behavior & Research*, 25(4) : 652-673.
- Thanos, I. C., Dimitratos, P., and Sapouna, P. (2017) "The implications of international entrepreneurial orientation, politicization, and hostility upon SME international performance," *International Small Business Journal*, 35(4) : 495-514.
- Torkkeli, L., Kuivalainen, O., Saarenketo, S., Puumalainen, K. (2019) "Institutional environment and network competence in successful SME internationalization," *International Marketing Review*, 36(1) : 31-55.
- Tranfield, D., Denyer, D., and Smart, P. (2003) "Towards a methodology for developing evidence: Informed management knowledge by means of systematic review," *British Journal of Management*, 14(3) : 207-222.
- Turunen, H. and Nummela, N. (2017) "Internationalisation at home: The internationalisation of location-bound service SMEs," *Journal of International Entrepreneurship*, 15(1) : 36-54.
- Urbano, D., Toledano, N., and Ribeiro-Soriano, D. (2011) "Socio-cultural factors and transnational entrepreneurship," *International Small Business Journal*, 29(2) : 119-134.
- Valenzuela, L. M., Merigó, J. M., Johnston, W. J., Nicolas, C., and Jaramillo, J. F. (2017) "Thirty years of the Journal of Business & Industrial Marketing: A bibliometric analysis," *Journal of Business & Industrial Marketing*, 32(1) : 18-29.
- Vallaster, C., Kraus, S., Merigó Lindahl, J. M., and Nielsen, A. (2019) "Ethics and entrepreneurship: A bibliometric study and literature review," *Journal of Business Research*, 99: 226-237.
- Voudouris, I., Dimitratos, P., and Salavou, H. (2010) "Entrepreneurial learning in the international new high-technology venture," *International Small Business Journal*, 29(3) : 238-258.
- Wolff, J. A. and Pett, T. L. (2006) "Small-firm performance: Modeling the role of product and process improvements," *Journal of Small Business Management*, 44(2) : 268-284.
- Xi, J., Kraus, S., Filser, M., and Kellermanns, F. W. (2015) "Mapping the field of family business research: Past trends and future directions," *International Entrepreneurship and Management Journal*, 11(1) : 113-132.
- Zander, I., McDougall-Covin, P., and Rose, E. L. (2015) "Born globals and international business: Evolution of a field of research," *Journal of International Business Studies*, 46(1) : 27-35.